

2015年9月15日

『渋谷駅桜丘口地区市街地再開発組合の設立認可』 ～住・働・遊を兼ね備えた大型再開発事業が本格始動～

渋谷駅桜丘口地区市街地再開発組合
東急不動産株式会社

渋谷駅桜丘口地区再開発準備組合（以下、「桜丘口準備組合」という。）および東急不動産株式会社（本社：東京都港区、社長：植村仁）は、桜丘口準備組合の地権者と共に、「渋谷駅桜丘口地区再開発事業」の事業化を進めてまいりました。2015年6月22日に、桜丘口準備組合は再開発組合設立の認可申請を行い、本日、東京都知事より再開発組合の設立認可を受けましたのでお知らせいたします。

本認可をもって、東急不動産は本事業に組合員及び参加組合員として参画することとなり、再開発組合による再開発事業が本格始動します。

本事業は、渋谷駅中心地区の都市基盤整備を完成させる重要なプロジェクトであり、先行して再開発が進む周辺地区と連携した縦動線アーバン・コアや歩行者デッキの整備を行うほか、都市計画道路および地下車路ネットワークを整備することで街の利便性・快適性・安全性の向上を図ります。

今後は再開発組合と共に2020年の開業に向けて、早期の権利変換認可、着工の実現を目指し事業を推進してまいります。

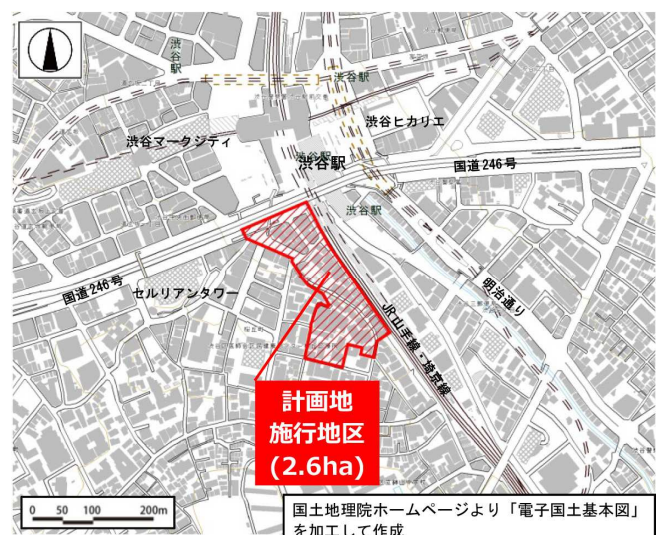
渋谷駅周辺地区における都市再生の一翼を担うプロジェクトとなると共に、魅力ある商業、オフィス、文化・交流機能の充実を図るとともに、次世代による先進的な生活文化等の世界に開かれた情報発信拠点を形成することで、東京そして日本の活性化を目指してまいります。

以上

<イメージパース>



<計画地>



□計画概要

事業名称	渋谷駅桜丘口地区第一種市街地再開発事業
施行者	渋谷駅桜丘口地区市街地再開発組合
施行地区	渋谷区桜丘町、道玄坂一丁目、渋谷三丁目各地内
施行面積	約2.6ha
敷地面積	約16,960㎡
延床面積	約252,870㎡

■A街区概要

用途	事務所、店舗、起業支援施設、駐車場等
敷地面積	約8,070㎡
延床面積	約183,830㎡
階数	地上37階、地下4階
高さ	約180m

■B街区概要

用途	住宅、事務所、店舗、生活支援施設、駐車場等
敷地面積	約8,470㎡
延床面積	約68,220㎡
階数	地上32階、地下2階
高さ	約150m

■C街区概要

用途	教会等
敷地面積	約420㎡
延床面積	約820㎡
階数	地上4階
高さ	約16.5m

□事業の経緯及び今後のスケジュール

2008年8月	市街地再開発準備組合設立
2014年6月	都市計画決定告示
2015年9月	市街地再開発組合設立
2017年3月	権利変換認可(予定)
2017年度	着工(予定)
2020年度	竣工(予定)

□本事業の特徴

(1) 駅・周辺市街地をつなぐ歩行者ネットワークの整備

歩行者デッキをはじめとする立体的な歩行者ネットワークの整備により、地形の高低差や鉄道、幹線道路による地域の分断を解消し、駅・周辺市街地との回遊動線を構築するとともに、歩行者の利便性・快適性・安全性の向上を図ります。

(2) 駅周辺の道路ネットワーク及び地下車路ネットワークの整備

都市計画道路補助第18号線、都市計画駐車場及び駅周辺の開発地区と接続する地下車路ネットワークを整備し、駅周辺の自動車交通の円滑化を図ります。

(3) 国際競争力の強化に資する都市機能の導入

商業・業務・居住機能に加え、外国企業・外国ビジネスマン等に対応した国際医療施設、サービスアパートメント、子育て支援施設を導入するとともに、産学連携による渋谷発のベンチャーを育成する起業支援施設を整備します。

(4) 防災機能の強化

帰宅困難者の一時滞在施設、一時滞留スペース、防災備蓄倉庫を整備するとともに、自立性の高い電源として、コージェネレーションシステム及び非常用発電機を導入します。

